

新潟県立看護大学 看護研究交流センター

# 生涯学習・研修支援事業

平成18年度



新潟県立看護大学

Niigata College of Nursing

看護研究交流センター

Niigata Research Institute of Nursing





新潟県立看護大学  
看護研究交流センター  
特別講演

—講演テーマ—

高齢化社会を乗り切る健康観を見通そう  
～市民参加の時代の保健・医療・福祉の連携を考える～

講師 丸地 信弘氏

(まるち のぶひろ)

社会福祉法人 サン・ビジョン グレイスフル下諏訪 (前信州大学教授)

日時

平成18年

9月16日(土) 13時30分～15時30分

会場

新潟県立看護大学

—講演の概要—

高齢化社会の<保健・医療・福祉の連携>を住民参加で推進するには、医療(健康)保険と介護保険の二人三脚の姿勢で、<新しい健康観>をもつ必要性があるでしょう。

今回、私はそのことを国の内外での五十年にわたる保健医療・看護・介護・福祉教育の実践体験に基づいて話題を提供しますが、この発想は<新しい街づくりの推進>にも通用することを受講者との対話で深めたいと思います。

換言すると、これから私達は「文化と科学技術の融合」を計るため、バランスのとれた「健康文化の精神」を生涯研修で養う必要があるでしょう。

事前申し込み不要。どなた様も参加できます。





エルダリー・スクール(1)

## スロー・エイジングへの挑戦

男女ともに“人生80年”ということがほぼ可能となった今日、第一線を退いた後の20年余を健康で明るく健やかに生きることが誰もの願いであると思います。このスクールでは、より健康で活力のある毎日を手に入れるためのからだ作り、あたま作り、そして病気予防や介護予防などに関する知識と戦略について、ともに学びたいと考えています。

受講料は無料です

会場：新潟県立看護大学

開催日時	テーマ	講師	講義内容
第1回 平成18年 9月2日(土) 開講式 13:30~15:30	スローエイジングと アンチエイジング —生活習慣の チェックから はじめよう	吉山 直樹 (よしやま なおき) 新潟県立看護大学 教授	時の流れには逆らえない、と言います。「若い身体と柔軟な感受性は過去のもの、もう病気をしているし、だんだん老化していて衰えを自覚していますよ!」いえいえ、勘違いは困ります。あなたは十分に若返ることが可能なので、その秘訣をお教えしましょう。これこそ究極の介護予防、そんな話です。
第2回 平成18年 9月9日(土) 13:30~15:30	自立のために& 負担の少ない介護 のために —車椅子や福祉機器 の選び方	寺島 正二郎 (てらしま しょうじろう) 新潟工科大学機械制御 システム工学科助教授	良かれと思って利用している車椅子ですが、身体に合わない車椅子の利用は、逆に身体機能の低下を招いてしまいます。そこで、利用者に適した車椅子の選び方をご紹介します。また、障害者や高齢者の自立を補助する器具や、介護負担を軽減するための機器についても併せてご紹介いたします。
第3回 平成18年 9月30日(土) 13:30~15:30	骨折を防いで快適な 老後を一老人性 骨粗鬆症対策	中野 正春 (なかの まさはる) 新潟県立看護大学 教授	骨粗鬆症それ自体は特に症状はありません。骨粗鬆症により骨が弱くなって、いろいろな場所が骨折して、症状が出てくるのです。高齢者の方は骨粗鬆症によるこれらの骨折を防ぐことができれば症状なしで快適に暮らすことができます。どうすればよいか皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。
第4回 平成18年 10月7日(土) 13:30~15:30	まちづくりと ユニバーサル デザイン	飯野 秋成 (いいの あきなる) 新潟工科大学建築学科 教授	年をとってから気がつく日々の生活の不便さ。そう感じたら、建物もまちも自分で変えていけばよいのです。バリアフリー・ユニバーサルデザインをキーワードに、大学生たちが提案してきた「まちの将来像」を楽しみながら、未来への暮らしへの夢をふくらませてみませんか。
第5回 平成18年 10月14日(土) 13:30~15:30	人間の唾液	斎藤 英一 (さいとう えいいち) 新潟工科大学 物質生物システム 工学科教授	口腔を介して取り込まれる外来物質や食物は、まず「唾液の洗礼」を受け取ります。したがって、口腔内に分泌されてくる唾液に様々な機能が備わっていても不思議なことではありません。唾液の化学組成を見ると実に99.5%が水分です。唾液の水分は摂食・咀嚼ならびに発声・発音の機能および口腔内を洗浄するという役割をはたします。残りの0.5%の物質(無機成分と有機成分)も重要な生体機能を発揮します。近年、バイオサイエンス・バイオテクノロジーが「0.5%の世界」に導入され「その重要性」が一層深まりました。本講義では人間の唾液成分の構造と機能について述べます。

\*平成18年8月4日(金)までに、電話、FAX、e-mailのいずれかで事前申し込みしてください。氏名、年齢、性別、電話番号、住所をお知らせください。定員は50名で、5回全て参加可能な方を優先し、申し込み順に受け付けます。70歳以上の方大歓迎です。





エルダリー・スクール(2)

## 認知症サポーター100万人キャラバン ～キャラバン・メイト養成講座～

認知症の人が尊厳をもって地域で暮らし続けるには、それを支える「地域づくり」に向けて、地域の方々、職域や学校、その他団体など幅広く理解者や支援者（認知症サポーター）の輪を築くことが重要です。この講座では、認知症に関する正しい知識や対処の方法を理解し、人々に伝えることを通して認知症サポーターの輪づくりに活躍できるキャラバン・メイトの養成を目指しています。

受講料は無料です

会場：新潟県立看護大学

開催日時	テーマ	講師	講義内容
<b>第1回</b> 平成18年 10月21日(土) 13:30～15:30	認知症の人を支えるとは	<b>中島 紀恵子</b> (なかじま きえこ) 新潟県立看護大学 学長	認知症サポーター100万人キャラバンメイトの概要と取り組み、ならびに認知症の人への支援のあり方について解説します。
<b>第2回</b> 平成18年 10月28日(土) 13:30～15:30	認知症の基礎知識 ：症状、診断、治療	<b>今井 幸充</b> (いまい ゆきみつ) 日本社会事業大学大学院 教授	認知症の種類、診断、および治療について、最新の研究動向もふまえてわかりやすく解説します。
<b>第3回</b> 平成18年 11月11日(土) 13:30～15:30	認知症の人への対応のしかた	<b>北川 公子</b> (きたがわ きみこ) 新潟県立看護大学 教授	認知症の人の気持ちを理解し、適切な対応のあり方を解説するとともに、グループワークを通して「こんなとき、どうしたらいいか」を考えます。
<b>第4回</b> 平成18年 11月18日(土) 13:30～15:30	認知症の人を支える仕組み	上越市職員	認知症の人を支える社会資源やネットワークについて、上越市の実情に即し、その内容や申込窓口などを具体的に説明します。
<b>第5回</b> 平成18年 12月9日(土) 13:30～15:30	グループワーク ：認知症の人を地域で支えるには	話題提供：金子 裕美子 (かねこ ゆみこ) 呆け老人をかかえる家族の会 新潟県支部・代表  コーディネーター：中島 紀恵子 (なかじま きえこ) 新潟県立看護大学・学長	参加者それぞれが発言者となり、この上越市で、あるいはお住まいの地域で、どのような活動ができるのか、またキャラバン・メイトの役割やサポーター養成講座の運営などについて話し合います。

\*本講座では、認知症に関する基本的な知識や介護経験のある方、あるいは認知症ケアやボランティアに関心をお持ちの方のうち、上記の講習すべてにご参加いただける方からの積極的なお申込みをお待ちしています。定員は50名です。申し込み締め切り日は平成18年9月29日(金)とし、多数の場合は先着順となります。電話、FAX、e-mailのいずれかで、氏名、連絡先住所と電話番号をお知らせください。



—講演テーマ—

# 職場で育つものと育たないもの

講師 **中西 睦子氏**

(なかにし むつこ)

国際医療福祉大学保健学部看護学科長

平成18年

日時

**9月29日(金)**

会場

**新潟県立看護大学**

プログラム

**講演 ● 13:30～15:30**

受講料:無料

## 講師略歴

看護婦経験を経てミネソタ大学に留学し、看護学修士号を取得。

帰国後、日本赤十字看護大学教授、広島大学医学部教授、神戸市看護大学学長を歴任。日本看護科学学会理事長を3年に亘り務め、現在は日本看護管理学会理事長をはじめ複数の学会で評議員、理事等を務めている。

\*参加ご希望の方(県内看護職者)は、電話、FAX、e-mailのいずれかで、氏名、自宅住所、勤務先、連絡先電話番号をお知らせください。申し込み締め切日は平成18年8月25日(金)です。

なお、昼食は各自でご用意ください。

\*新潟県臨地実習指導者養成講習会受講者にも公開します。





## 看護英会話セミナー (夏期・秋期計2回)

医療現場では、英語でコミュニケーションを行う機会が増えているのではないのでしょうか。本講座では、そのような現状に対応できるように、初級から中級程度の英語を聞く・話す力を身に付けるための講座をプログラムしてみました。外国人講師と会話を行う場も設けましたので、ぜひご参加ください。

受講料は無料です

会場：新潟県立看護大学

開催日時	講義内容	講師
<p><b>第1回</b> 平成18年 8月28日(月) 8月29日(火)</p> <p><b>日程</b> 1限 10:00～11:00 2限 11:10～12:10 3限 13:00～14:00 4限 14:00～15:10</p>	<p>1日目 1限： 英語の聞く力 2限： 英語の話す力 3限： 外来での会話Ⅰ 4限： 外来での会話Ⅱ</p> <p>2日目 1限： 外国人講師によるレッスンⅠ 2限： 外国人講師によるレッスンⅡ 3限： 外国人講師との会話Ⅰ           (個人&amp;グルーブレッスン) 4限： 外国人講師との会話Ⅰ           (個人&amp;グルーブレッスン)</p> <p>(両日とも参加者の人数によって内容が変わる場合がありますので御了承下さい。)</p>	<p><b>中村 博生</b> (なかむらひろき) 新潟県立看護大学 助教授</p> <p><b>山本 淳子</b> (やまもとじゅんこ) 新潟県立看護大学 講師</p> <p><b>外国人講師</b></p>
<p><b>第2回</b> 平成18年 9月25日(月) 9月26日(火)</p> <p><b>日程</b> 1限 10:00～11:00 2限 11:10～12:10 3限 13:00～14:00 4限 14:00～15:10</p>	<p>1日目 1限： 英語の聞く力 2限： 英語の話す力 3限： 外来での会話Ⅰ 4限： 外来での会話Ⅱ</p> <p>2日目 1限： 外国人講師によるレッスンⅠ 2限： 外国人講師によるレッスンⅡ 3限： 外国人講師との会話Ⅰ           (個人&amp;グルーブレッスン) 4限： 外国人講師との会話Ⅰ           (個人&amp;グルーブレッスン)</p> <p>(両日とも参加者の人数によって内容が変わる場合がありますので御了承下さい。)</p>	<p><b>外国人講師</b></p>

\*参加ご希望の方(県内看護職者)は、電話、FAX、e-mailのいずれかで、氏名、自宅住所、勤務先、連絡先電話番号をお知らせください。定員は約25名で、全日程参加可能な方が優先されます。申し込み締め切日は平成18年7月末日です。なお、昼食は各自でご用意ください。



# 看護情報処理冬期セミナー

第1回：平成18年12月21日(木)～22日(金)

第2回：平成19年 1月11日(木)～12日(金)

日常生活の中で利用する看護情報をより効果的に処理することを目的として、習熟の程度に応じて学習できるようプログラムしました。事前の学習は不要です。また、レベルは初級から中級を想定していますが、初心者の方も大歓迎です。

会場：新潟県立看護大学

開催日時	講義内容	講師
<p><b>第1日</b></p> <p>受付 10:00～ 開講式</p> <p>1限 10:30～11:50 昼食</p> <p>2限 12:50～13:50</p> <p>3限 14:00～15:00</p> <p>4限 15:10～16:10</p>	<p>Windows 基本操作</p> <p>インターネットを使ったデータ収集 表計算の基本的な仕組み 統計分析とデータの見方と解釈</p>	<p>橋本 明浩 (はしもとあきひろ) 新潟県立看護大学 助教授</p>
<p><b>第2日</b></p> <p>1限 10:00～11:00</p> <p>2限 11:10～12:10 昼食</p> <p>3限 13:00～14:00</p> <p>4限 14:10～15:30 閉講式</p>	<p>より良いプレゼンテーションをめざして</p> <p>構造型ワードプロセッシング</p> <p>EXCELを使った統計的検定 総合学習</p>	

\*参加ご希望の方(県内看護職者)は電話・FAXまたはe-mailのいずれかで、氏名、自宅住所、勤務先、連絡先電話番号をお知らせ下さい。定員は各回11名で、全日程参加可能な方が優先されます。なお、第1回と第2回は同内容となりますので双方を受講することは出来ません。申込期限は平成18年10月末日です。なお、昼食は各自でご用意下さい。





# 平成18年度 新潟県看護職員臨地実習指導者養成講習会

## 講習会の概要

各実習施設における臨床指導者を育成するコースです。約2ヶ月にわたり、教育とは何か、看護教育の基礎、実習指導方法について実際に実習を入れながら学びます。

日程：8月21日(月)～10月20日(金)、授業時間計240時間40日間

受講定員：50名 会場：新潟県立看護大学

\*受講者募集については、5月上旬に関係施設に通知しています。詳細は、本学教務学生課 教務係までお問い合わせ下さい。

## 専門職への公開授業(4講座)

\* 新潟県看護職員臨地実習指導者養成講習会の一部を看護職の方々に公開します。

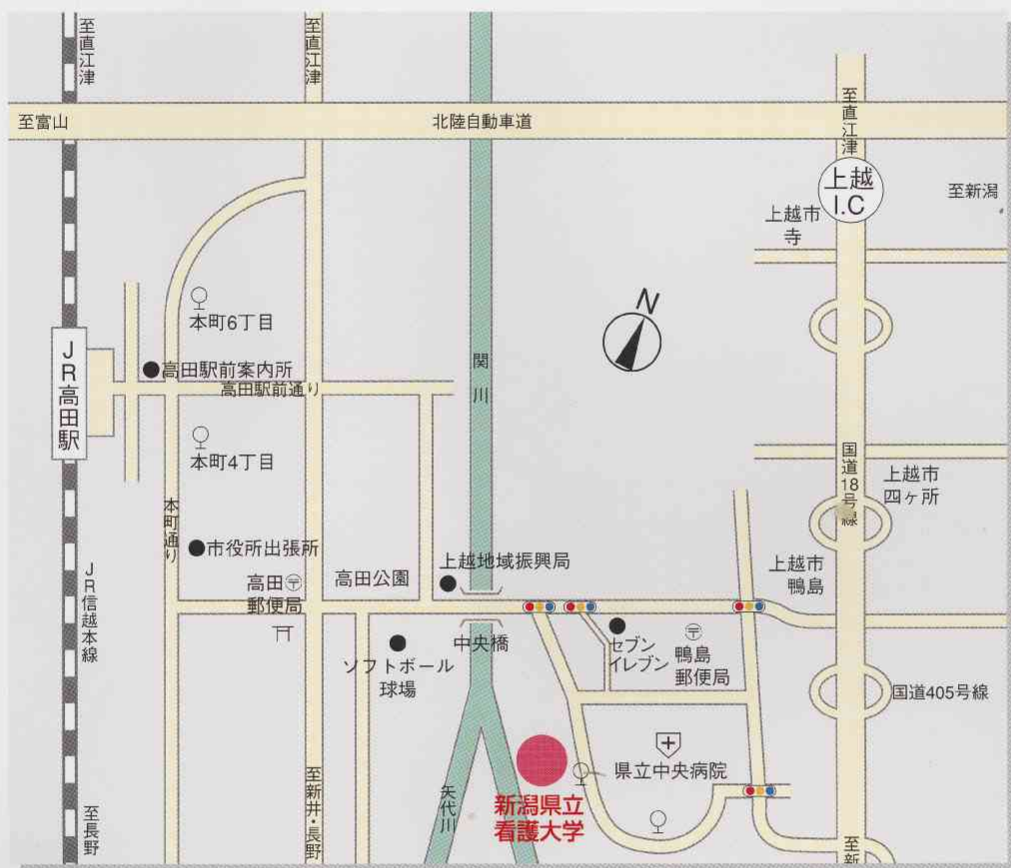
会場：新潟県立看護大学

開催日時	テーマ	講師
平成18年 8月21日(月) 13:30～15:30	看護実践能力の充実に向けて	中島 紀恵子 (なかじま きえこ) 新潟県立看護大学学長
平成18年 9月22日(金) 13:30～15:30	看護職のメンタルヘルス	近藤 浩子 (こんどう ひろこ) 信州大学医学部保健学科 助教授
平成18年 10月 6日(金) 13:30～15:30	継続教育	尾崎 フサ子 (おざき ふさこ) 新潟大学医学部保健学科 教授
平成18年 10月20日(金) 13:30～15:30	新潟県の看護行政の動向	小山 歌子 (こやま うたこ) 新潟県福祉保健部 福祉保健課看護介護 人材係副参事

\* 専門職への公開講座へ参加ご希望の方(県内看護職者)は、電話、FAX、e-mailのいずれかで、氏名、自宅住所、勤務先、連絡先電話番号をお知らせください。申し込み締め切日は各講義日の1ヶ月前です。



## アクセス・問い合わせ



## 新潟県立看護大学

看護学部 看護学科

住所 新潟県上越市新南町240番地  
問い合わせ先 / 〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地  
新潟県立看護大学 教務学生課 教務係  
TEL 025-526-2811 FAX 025-526-2815  
E-mail kyoumu@niigata-cn.ac.jp

企画・運営：看護研究交流センター 生涯学習・研修支援部会

※お知らせいただきました個人情報については、下記の目的以外には使用しません。  
・本事業に関する連絡  
・次年度のご案内



